

摂食嚥下・口腔ケアに関する提供可能情報リスト

【摂食嚥下障害あり(軽度):経口摂取が可能な方への対応】

概要説明

本「提供可能情報リスト」は、摂食嚥下・口腔ケアの取組に必要な情報を、種別ごとに体系的に整理したものです。各情報について、どの専門職が提供可能かを明示しており、円滑な多職種連携と効率的な情報共有にご活用ください。

種別	情報	提供元
栄養	居宅療養管理指導を他職種が理解するための成功事例、指導や訓練等支援内容	管理栄養士
	嚥下状態の維持及び向上に向けた取組、栄養、食事について提案、食形態のアドバイスや工夫	
	栄養状態、食事状態	
	栄養状況、経口摂取内容の栄養評価、普段の食事内容、エネルギー量・タンパク質などの栄養バランス、指導内容	
	適切な食事・食形態の判定と実際の調理	
摂食嚥下	口腔・咽頭・喉頭の器質的疾患、嚥下機能検査結果、他の耳鼻咽喉科・頭頸部疾患有無の診断	耳鼻咽喉科
	嚥下状態の維持及び向上に向けた取組	歯科医
介護	基本情報や本人・家族の意向 介護力	居宅介護支援事業所
	多職種より収集した情報や計画	
	アセスメント情報やケアプラン(介護サービス)	
看護	口腔内のアセスメント、指導や訓練等支援内容	看護師
	状態についてのサービス提案、計画書など、摂食や嚥下に関するリスクの有無	
	療養上の問題、全身状態の管理とムセ、誤嚥性肺炎による発熱、食欲低下、体重減少等の状態変化の有無、普段の食事や服薬の状況、指導内容	
	家族支援(介護状況)	
口腔	訪問診療の有無、摂食嚥下・口腔ケア、口腔内の状態、評価の情報、介護方法についての指導及び助言等	歯科医
	口腔状態や注意点、介護サービス利用に係る情報、必要となる口腔ケアや受診頻度	管理栄養士
	食事の内容と種類、食事・調理等の情報	
	口腔ケア、在宅での口腔ケアマニュアル、指導や訓練等支援内容	歯科衛生士
	治療報告書など、必要となる口腔ケアや受診頻度※歯科医の指示の下	
	口腔ケアの結果 ※歯科医の指示の下	
	口腔ケア時に変化が無いかどうか ※歯科医の指示の下	
	利用者の口腔状態、口腔ケアの方法 ※歯科医の指示の下	
口腔内衛生状態、ケア状況 ※歯科医の指示の下		
広報物	嚥下食パンフレット、口腔ケア方法を示したツール、各種サービス等の情報	地域包括支援センター・居宅介護支援事業所
診療内容	患者情報	かかりつけ医
	抜歯など外科処置を含む歯科治療時の留意点	
生活	ムセ、食事摂取に時間がかかる、体重減少等の状態変化の有無等の日常生活全般の変化や課題	居宅介護支援事業所
	ムセ、食事摂取に時間がかかる等の状態変化の有無	言語聴覚士

種別	情報	提供元
リハビリ	リハビリの内容や状況、評価結果、介護方法、指導や訓練等支援内容	言語聴覚士
	状態についてのサービス提案、摂食に際してのリスク	
	普段の食事や服薬の状況、指導内容	
	ゴール設定に無理が無いかどうか、リハプログラムが現実に沿っているかどうか	
	嚥下の障害に変化があまり見られないのに機能に低下があるかどうか、患者情報	
	利用者の嚥下評価、食事形態・とろみ剤の活用	
	評価結果、介護方法、指導や訓練等支援内容	作業療法士
	状態についてのサービス提案	
	体重減少、筋力低下等の状態変化の有無、指導内容	
	身体機能・耐久性、ADLの状況、生活動作状況、認知機能状況、食事環境、食事姿勢の状況	
評価結果、介護方法、指導や訓練等支援内容	理学療法士	
状態についてのサービス提案		
フレイルの状態、体重減少、筋力低下等の状態変化の有無、指導内容		
身体機能・耐久性、ADLの状況、基本動作状況、体力状況		
	地域において利用可能な資源(百歳体操など)、個々のサービスの内容	地域包括支援センター・ 居宅介護支援事業所
ACP	ACPの内容(本人や家族の意向や価値観)	看護師 言語聴覚士
その他	どのような職種と連携するか	地域包括支援センター・ 居宅介護支援事業所
	講師対応の可否、講演可能なテーマ、講師の所属する事業所名	歯科医
	講師対応の可否	管理栄養士
		看護師
歯科衛生士 言語聴覚士		